

《蘇州日本人学校教育目標》

未来に向かい 明るく 元気で 心豊かな子どもの育成

平成30年 6月29日

【 発行者 】
蘇州日本人学校
校長 中西太加夫

みんなで創った運動会 ～記憶に残る一日～

天気予報に一喜一憂する日が続いていましたが、6月9日、第14回蘇州日本人学校運動会を開催することができました。総領事館、蘇州日商倶楽部、本校と交流のある現地の小中学校関係者をはじめ、たくさんのご来賓の方々に蘇州日本人学校の児童生徒の躍動する姿を見ていただきました。また、無錫日本人補習授業校の参加が今年度もあり、徒競走、長なわ競技では両校ともに健闘し、交流を深めることができました。



運動会開会式では下記のような話をしましたが、一人ひとりが目標を達成できたと感じました。

- ① 小学1年生から中学3年生までの9学年全員で運動会を創ろう。
- ② 最後の1メートル、1秒まであきらめず、これまで練習してきたことを出し切ろう。
- ③ 自分の出る種目だけでなく、応援や係の活動にもしっかりと取り組もう。

昼食時前後の降雨により、プログラムに変更が生じましたが、みなさんのご理解とご協力により、開会式まで執り行うことができました。下校時の子どもたちの表情には大きな達成感、充実感が見られました。日本から駆けつけてくださった親戚の方も含め、会場の皆様が子どもたちと一体となり、大きな声援、惜しめない拍手を送っていただいた第14回運動会は、子どもたちにとって記憶に残る一日だったと思います。ありがとうございました。

プール開き～水泳は浮くことから・・・～



蘇州の夏到来に合わせ、学校では水泳学習が始まりました。水泳は体育の中でも、学年が進むにつれて劇的に上達する単元のひとつではないでしょうか。最初は水に顔をつけるのも恐々だった1年生が、浮いたりもぐったりする楽しさを感じ、少しずつ前へ進む水泳へと変化していく様子を見てみると、子どもの学習する力、進化するエネルギーの素晴らしさを感じます。休日や夏休みに家族で泳ぐ機会があると、年々、泳力が伸びていることを実感でき、大切な思い出にもなると思います。

ロボット講習会 ～ものづくりのすばらしさ～

6月20日、村田製作所のご協力により、ロボット講習会を全学年対象で開催しました。日本の最先端の技術を、かわいいロボット（チアリーダー4人）を使って、子どもたちにわかりやすく説明していただきました。中学部の授業では、ものづくりの大変さと素晴らしさ、そして未来の生活に役立つ日本の技術についての話もしていただきました。日本から来られた技術者の方の仕事や生き方への考え方を直接聴くことができたことは、中学生にとって貴重な機会となりました。

